

かすが 議会だより

議会だよりは市民とともに

次号193号
平成30年11月15日発行

9月20日
メ切

かすかの
写真募集
します

Contents

平成30年
6月 定例会



- 2 6月定例会での議案審議
- 7 全ての議案の議決結果
- 8 14人の議員が一般質問
- 12 6月定例会での視点・論点
- 13 議会改革vol.4
- 14 委員会の視察報告
- 16 きかせて！あなたの未来

No. 192

問 1校1名では教師の負担軽減にならないのでは。国の部活動のあり方に関するガイドラインに沿った負担軽減について協議しているのか。

答 1名分ではあるが負担軽減が図られるか検証したい。本市の部活動の方針も週2日の完全休養など国の方針に沿った形で形成を考えている。

問 23名の外部指導者から部活動指導員を各校1名ずつ選任するが、その基準や方法は不平が出ないようにすべきでは。

答 学校長が指導力などを総合的に判断し教育委員会に内申する。校長会でも選定する際には慎重かつ納得が行くような方法を取るよう指導する。

監査委員の選任

任期満了に伴い
現監査委員を再任



監査委員

みつやす なおき

光安 直樹 氏

任期は平成30年8月11日から

監査委員

地方自治法において、監査委員は全ての地方公共団体に識見を有する者と議員から選任すると定めている。ただし、条例で議員のうちから監査委員を選任しないことができる。

定例会での質疑のうち2～6ページで
主な議案についてご紹介します

インターネットで録画配信しています **春日市議会** 検索

問 今後ニーズは増えてくるのか。

答 看護小規模多機能型居宅介護と共生型サービスはいずれも今後ニーズが高まってくる。さらに、国は地域共生社会の実現に向けて、障がい児者と高齢者とが同じ事業所でサービスを受けやすくなるようにと共生型サービスを位置付けており、当然ニーズは増えていくという見込みで、制度改革が行われている。

このようなことが可能に



本来は65歳になると障がい福祉サービス事業所から介護保険サービス事業所に変更する必要があったが、障がい福祉サービス事業所の申請により、制度の適用は変わるが、65歳以降も通い入れたその事業所に通い続けることができようになる。

地域共生社会

制度・分野ごとの「縦割り」や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えつながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会

総務文教
委員会

特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正
一般会計補正予算(第2号) 部活動指導員報酬

教職員の負担軽減を目的に
市内6中学校に部活動指導員設置

平成 29 年 4 月、学校教育法施行規則の改正により、部活動の指導体制の充実と教職員の負担軽減を目的に、制度が追加された。

現在、各中学校の部活動には教職員が担う顧問、技術的指導・支援を行うボランティア外部指導者が配置されているが、そこに部活動指導員が顧問の一人として加わる。



部活動指導員とは

業務 部活動の技術指導に加え、用具施設の点検や管理、事故発生時の現場対応が校長監督の下で可能となる。

報酬 日額 4800 円 他に旅費などあり

問 部活動には専門性が必要だが、各校 1 名で全般的に対応できるのか。

答 教職員の負担軽減を中心に考えている。1 名ではあるが、どれだけ軽減できるか検証し今後の対応を検討したい。また、専門性については、市や学校において研修を行いながら高めていきたい。



6 月
定例会

議 案 審 議

6 月 8 日～6 月 25 日 (18 日間)

委員会付託議案：総務文教 13 件、市民厚生 12 件、地域建設 7 件

市民厚生
委員会

指定地域密着型サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正

介護保険制度改正で 在宅介護の推進と
共生型サービスの創設

国の地域共生社会の実現に向けた取り組みの一環として、高齢者と障がい児者とが同一の事業所でサービスを受けやすくなるよう、国において事業所の指定などの基準が見直された。

また、在宅介護の推進に向け、看護小規模多機能型居宅介護に関し、法人格を持たない有床の診療所について、事業所の指定申請ができるよう要件が緩和された。

問 条例改正後に看護小規模多機能型居宅介護の対象となる病床を有する診療所の状況は。

答 有床の診療所が 9 件で、法人格を持たないものは、そのうち 3 件と把握している。

看護小規模多機能型居宅介護

医療のニーズの高い利用者の状況に応じて、通い・宿泊・訪問介護と訪問看護を組み合わせ、一体的に定額で受けられるサービスで、市内に 1 事業所ある。

地域建設
委員会

一般会計補正予算(第2号) 森林環境税県交付金

森林環境税県交付金 受け入れ
108万1000円

福岡県森林環境税とは



福岡県は県土面積の45%を占める森林を、「県民共有の財産」として守り育て次世代に引き継ぐことを目的に、平成20年4月に森林環境税を導入し、県民1人当たり年額500円を徴収している。

問 交付金が交付されるようになった経緯と目的は。

答 森林の有する公益的機能の発揮と森林を守り育てる機運の向上に向けた施策を実施し、緑豊かな森林を次世代へ引き継ぐことを目的としている。今年度から公共施設などにおける木製品の展示という新たな事業が追加され、県内の市町村に幅広く交付していきたいという県の意向がある。

▽拡大する事業 荒廃森林の整備、松くい虫防除対策の強化、森林づくり活動の公募、森林の重要性の情報発信

▽新たな事業 間伐実施体制の構築、森林や木製品の展示(※)

※交付率：市町村の人口比率に応じた金額(今後5年間毎年定額を交付予定)

問 公共施設などにおける木製品の展示に交付金が付いたということだが、今年度は保育所が対象となっているが、来年度はどのように考えているのか。

答 今年度は、市直営の須玖保育所と昇町保育所に福岡県産木材を利用した木製ロッカーやおもちゃ棚の整備を予定している。次年度以降も庁内の意向調査を行うよう調整している。

管内視察(白水ヶ丘1丁目地内)

白水ヶ丘東公園用地
旧ウト口中池緑地用地を視察

用地は平成20年に市が取得して以降、未供用であったが、高齢者福祉施設を建設することを条件に、来年度以降公募の上、売却する予定。あわせて、隣接する用地を白水ヶ丘東公園に整備する。



市民厚生
委員会

税条例等の一部改正

平成30年度税制改正



個人市民税：非課税基準の見直し（上限の引上げ）

市たばこ税：加熱式たばこの税率の引上げ

固定資産税：地域決定型地方税制特例措置（わがまち特例）の生産性革命の実現に向けた中小企業の一定の設備投資に係る時限的な特例措置の追加（3年間の税額0円） など

問

たばこ税の引上げによる税収の影響額はどの程度見込まれるのか。

答

加熱式たばこは重量と小売価格を紙巻たばこの本数に換算する方式となるので、今のところ影響額は見込めない。紙巻たばこは単純計算で2150万円増にはなるが、喫煙者の割合が年々減少しておりそのまま増収になるか分からない。

専決処分(国保税条例の一部改正)

平成30年度税制改正



地方税法施行令の一部改正などに伴い、課税限度額の改定、軽減の対象となる所得の基準を拡充する。

問

軽減の判定所得の引上げは被保険者にとって負担軽減になるのか。

答

物価上昇に伴って所得が上がった結果、これまで受けていた軽減措置が受けられなくなることを避けるための改正である。

採決にあたっての討論

反対

吉居 恭子 議員

20年間で国民の平均年間所得は約80万円下がった。この改定は40歳以下の4人家族で年間所得555万円という決して高額所得とは言えない世帯の負担を重くする。

管内視察(春日市立昇町保育所)

特別支援保育SSTを視察

市直営の保育所として専任の特別支援コーディネーターの保育士が、発達に困り感のある児童へ特別支援保育SST（ソーシャル・スキル・トレーニング）を行っている。これにより、小学校就学をスムーズな移行を目指す。



昇町保育所を視察する市民厚生委員会

S S T

認知行動療法の一つで、当事者の希望に基づいて、対人状況に関する適切な「ものの見方」「行動の取り方」などの学習を助けていく専門的な援助方法のこと。

所管事務調査
2/15

総合スポーツセンター観覧席における調査報告 市民厚生委員会

委員会では、平成28年10月に同センターに関し調査を行い、その後の報告で利用者からの「観覧席の手すりの高さが低い」との意見とこれに対する市の改善対応が議論となりました。

このため、同センターの観覧席の現状を現地で再確認し、近隣の同様施設の調査の結果、早急な対応が必要であると報告書を取りまとめ、委員長から所管部長に送付しました。

総務文教
委員会

一般会計補正予算(第2号) 大規模大会誘致推進事業費

ラグビーワールドカップ2019
公認チームキャンプ地に決定全員賛成
可決

本市が代表2チームの公認チームキャンプ地に内定したことを受け、県の補助金を活用し、スポーツボランティア育成のための講座開催、本市公認チームキャンプ地実行委員会設置の備品などを計上する。

問 スポーツ・ボランティア人材育成講座の定員が30名の根拠は。

答 県の補助基準は30名以上であるが、新規事業であるため30名とした。来年度も継続して実施していきたい。

滞在チーム

- アイルランド代表チーム（世界ランク2位）
- 敗者復活予選優勝チーム（平成30年11月頃決定予定）

スポーツボランティア講座の内容は

内容 8月から開催予定（講座3回とスポーツフェスタでの実地体験1回）

参加費 1人当たり500円（受講記念品あり）

定員 30人



工事請負契約の締結

春日西中学校体育館
老朽化により大規模改修工事

契約方法 一般競争入札（入札後審査型条件付一般競争入札（総合評価方式特別簡易型））

契約金額 1億7895万6千円

契約相手方 株式会社西村組春日支店（須玖北）

問 市職員で構成された低入札価格調査委員会であるが専門家でなくとも適正に施工されるか判断できるのか。

答 書類審査が中心となり書類の裏付けがあるかどうか審査のポイントになるので技術職の市職員で対応が可能である。

全員賛成
同意

今回の落札までの流れは

入札金額と技術評価点をうい落札候補者を決定する一般競争入札により実施した。応札業者2社のうち1社が、入札手続きが指定の方法ではなかったため無効となった。さらに、他1社の入札金額が、ダンピング防止を目的に導入している「調査基準価格（今回は予定価格の87・98%）」を下回ったため、低入札価格調査委員会により審査し、落札者を決定した。



問 何度も配達日指定郵便で入札が無効となっているが、改善の必要があるのではないか。

答 郵便局によって到達までの時間に差があることがわかった。入札公告には、そのことも含めて注意喚起し無効を防ぎたい。配達日指定郵便は、透明性と公正性が高い制度である。そのことを崩さない程度で改善できるか検討していきたい。



6月定例会 議案の議決結果

■ 全員賛成で議決した議案

人事案件 [同意]

- 監査委員の選任 ⇒P6参照

条例の改正 [原案可決]

- 職員の自己啓発等休業に関する条例
- 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例 ⇒P2~3参照
- 職員等の旅費に関する条例
- 自転車駐車場条例
- 税条例等 ⇒P5参照
- 都市計画税条例
- 介護保険条例
- 指定地域密着型サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例 ⇒P2~3参照

平成30年度 補正予算 [原案可決]

- 一般会計(第2号) ⇒P2~4、6 参照

報告案件(専決処分) [承認]

- 税条例の一部改正
- 都市計画税条例の一部改正
- 平成30年度一般会計補正予算(第1号)

報告事項 [受理]

- 専決処分(公用車による交通事故に伴う損害賠償の額の決定)
- 平成29年度一般会計予算繰越明許費繰越計算書
- 土地開発公社の決算及び事業計画
- 平成29年度情報公開制度及び個人情報保護制度の運用状況

その他の案件(契約締結) [同意]

- 工事請負契約の締結(春日市立春日西中学校屋内運動場大規模改修工事(建築主体工事)) ⇒P6 参照

その他の案件(那珂川町が市となることに伴うもの)[原案可決]

- 福岡都市圏の市町の図書館等を相互に他の市町の住民の貸出利用に供することの一部変更協議
- 福岡都市圏の市町のスポーツ施設等を相互に他の市町の住民の利用に供することの一部変更協議
- 西野球場の区域外設置に関する協議事項の一部変更協議
- JR博多南駅前自転車駐車場の区域外設置に関する協議事項の一部変更協議
- JR博多南駅南自転車駐車場の区域外設置に関する協議事項の一部変更協議
- (仮称)博多南駅前ビルの区域外設置に関する協議事項の一部変更協議
- 福岡都市圏広域行政推進協議会規約の一部変更協議
- 筑紫公平委員会設置規約の一部変更協議
- 筑紫地区障害支援区分等審査会の共同設置に関する規約の一部変更協議
- 筑紫地区介護認定審査会の共同設置に関する規約の一部変更協議
- 筑紫自治振興組合理約の一部変更協議
- 福岡都市圏南部環境事業組合理約の一部変更協議
- 春日那珂川水道企業団規約の一部変更協議
- 春日・大野城・那珂川消防組合理約の一部変更協議
- 福岡都市圏広域行政事業組合理約の一部変更協議
- 福岡県市町村消防団員等公務災害補償組合理約の変更
- 福岡県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更協議

■ 賛否が分かれた議案

平成30年第2回(6月) 定例会 件 名		議決 結果	賛 成	反 対	公明党		みらい 春日		創政会		春風会		翔雲 会		会派大樹		春陽会		会派に所属 しない議員					
					◎				◎				◎				◎				◎			
					野 口 明 美	前 田 俊 雄	岩 切 幹 嘉	高 橋 裕 子	西 川 文 代	武 末 哲 治	與 國 尚 志	竹 下 貴 浩	川 崎 英 彦	白 水 勝 己	松 尾 徳 晴	中 原 智 昭	北 田 幸 織	近 藤 幸 恵	白 水 和 博	岩 淵 穰	吉 居 恭 子	内 野 明 浩		
報告5	専決処分について(国民健康保険税条例の一部改正)⇒P5参照	承認	17	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○			

※金堂清之議員(翔春会)は議長職のため、表決権はありません。
※賛成・反対討論を行った議員は網掛け■しています。

※◎は会派代表者
※欠は欠席者

(○賛成 ●反対)

6月定例会一般質問

14人の議員が、市政に対する一般質問を行いました。

各議員が決める

質問内容は、議案とは関係なく議員個人が決めます。市政全般について市長の見解を求め、市政に対する提言を行います。

質問は受付順

一般質問を行いたい場合は、質問内容を記した一般質問通告書を議長に提出します。この受付番号が発言順となります。

回数制と時間制

回数制は3回まで質問できます。時間制は質問の制限時間が40分以内です。

いつでもどこでも

QRコードをスマートフォンなどで読み取ると、録画映像が見られます。



全文は市議会ウェブサイトの会議録検索システムで閲覧できます。

春日市議会

検索

質問項目一覧

米丸貴浩 議員

- 春日市公の施設等における「福祉のまちづくり」について

中原智昭 議員

- 春日市スポーツ推進基本計画における広報戦略と支援について

前田俊雄 議員

- 行政経営システムにおける行政評価の今後について

岩渕 穰 議員

- 窓口改善プロジェクトについて

松尾徳晴 議員

- 指定管理者制度導入後の春日市民図書館について

吉居恭子 議員

- 教育者としての教員の働き方改革について

與國 洋 議員

- 公共施設等総合管理計画について

川崎英彦 議員

- 現在進行中の西鉄連続立体交差事業と駅周辺整備事業について

内野明浩 議員

- ふれあい文化センターの指定管理者制度導入について文化振興のあり方を問う

西川文代 議員

- 西鉄春日原駅周辺整備事業について

高橋裕子 議員

- 市民サービスの向上と行政事務の効率化について
- AED(自動体外式除細動器)の設置について

野口明美 議員

- 障がい者支援について
- 公用車のドライブレコーダーの活用について

岩切幹嘉 議員

- 教育の情報化の推進について
- 障がい者の芸術文化活動に対する支援について

北田 織 議員

- 執行部と議会の在り方について

※会議録(冊子) およびパソコンでの閲覧は市民図書館でもできます。
※原稿は、質問者本人の執筆によるものです。

市施設での福祉のまちづくりの取り組みは

よねまる たかひろ
米丸 貴浩 議員

問

市庁舎、ふれあい文化センターの点字ブロックの設置管理が十分とは考えられないが見解を伺いたい。またユニバーサルデザイン自動販売機の現状と設置の見解はどうか。

答

市庁舎の誘導ブロックの移設は福祉部門と協議検討する。ふれあい文化センターの総合受付につながっていない点字ブロックの改修は指定管理者と協議する。総合公園は設置可能な箇所について、今後ユニバーサルデザイン自動販売機への入れ替えを設置団体をお願いする。



ユニバーサル自動販売機

福岡春日シーキャッツとともに春日市に夢を

なかほら ともあき
中原 智昭 議員

問

春日市を本拠地とした、Vリーグを目指す女子バレーボールチーム福岡春日シーキャッツを本市の広報戦略として活用し、行政と民間、市民が支援・応援することで、春日市の未来に向け発信すべきと考える。

答

チームの運営については、まず企業の協賛やファンクラブの活動などを通して、自主的・自律的に行うことを期待しているが、運営が軌道に乗るまでの補助金を市が交付できるかどうかについては、検討の余地があると考え



行政活動の見える化を求める

まえだ としお
前田 俊雄 議員

問

これまで8回にわたり、繰り返し行政評価システムの構築を求める理由の一つが、行政活動の見える化を図るためである。現在、同システムの一つの形である目標管理制度を進められているが、行政の説明責任という目的が限定的である。今後の考えをお尋ねしたい。

答

本市においては現在は限定的なものとなっており、今後改善すべき課題であると認識している。いかに行政評価の目的達成につなげるか、その手法を模索している。



窓口改善プロジェクトについて

いわぶち ゆたか
岩渕 穰 議員

問

市民の皆さまがより利用しやすい窓口の実現を図ることを目的とした5つの事業は具体的にどのようなものとなるのか。

答

①各種証明書発行コーナーを設置。市民課、税務課が交付する証明発行を一括処理する。②マイナンバーカードを使用しコンビニエンスストアで各種証明書が取得可能になる。③転出入者が多い繁忙期に休日開庁する。④庁舎レイアウトをプライバシーやストレス軽減を目的に改修を行う。⑤窓口対応の基本方針を策定する。



指定管理者制度導入後の 図書館サービスは



まつ お とくはる
松尾 徳晴 議員



問 他の市町村にはない春日市民図書館の特徴は何か。見える形でのサービス向上を尋ねる。

答 特徴は本市が誇る弥生時代の歴史的遺産や市民が紡いできた多様な活動記録などを知って、本市への愛着を強めてもらっていること。また市民との協働による図書館づくりである。見える形で良くなった点は、施設では図書館の新サービスなどの案内を行う電子黒板および図書消毒機の導入。事業では開館時間の延長や移動図書館たんぽぽ号の祝日運行がある。



教育者としての教員の 働き方改革について



よし い きょうこ
吉居 恭子 議員



問 中学教師の6割が過労死ラインというが、春日市教職員の働き方改革の進捗状況と成果はどうか。勤務実態把握と労務管理のため、タイムカードや留守番電話を導入すべきでは。

答 国に先行し、行事や研修、諸会議、教育課程や部活など見直した結果、教員の多忙感は改善。出退勤システムと留守電の導入は検討中。

問 行政と市民の共通認識が必要だが考えは。



答 市民の理解を得ながら市と教育委員会が連携して進め、国にも市長会を通じ要求していく。

公共施設の長寿命化・ 再配置計画の策定は



よ くに よう
與國 洋 議員



問 公共施設等総合管理計画にある施設の維持更新の考え方、一元的な管理組織の設定や建物面積23%削減目標について具体的な計画の策定が不可欠であるが、その進展状況は。

答 すでに詳細な劣化状況の調査を完了しており、今年度は建物の老朽化および活用度を総合判定し実現性の高い再編手法を分析・評価する。また最終年度である平成31年度は延べ床面積の削減量を検討するとともに、計画を具体化するモデルケースを選定する。



春日市の玄関口にふさわしい 春日原駅前へ



かわさき ひでひこ
川崎 英彦 議員



問 平成26年アンケート調査と平成27年意見箱調査から市民は、憩いの場所、にぎわいのある場所を望んでいる。アンケートの活用状況は。また進捗状況75.9%の今だからこそその要望もある。追加アンケートの実施と市民との合意形成についての見解は。

答 市民の要望は福岡県や西鉄にも伝え、(仮称)西鉄春日原駅周辺まちづくり会議で協議を行う予定。今後、市民の意見を募り合意形成を図るかは現在検討中であり、関係所管とも協議する。



春日原駅西口広場イメージ
(変更になる可能性あり)

指定管理者制度における文化振興の在り方



うちの あきひろ
内野 明浩 議員



問 春日市が後援した市民参加型のコンサートがふれあい文化センターにて6月3日に開催された。本市の情報誌であるエイ・メッセに行事案内が掲載されていなかったのはなぜか。

答 4月からの指定管理者制度導入において指定管理者担当者への説明不足など掲載の手続きについて反省すべき点があった。今後はエイ・メッセへの掲載申込書を作成し、掲載依頼を確実に管理徹底していく。市が後援となる行事は原則1回は掲載する。



ふれあい文化センター

春日原駅周辺整備事業への市民意見の反映は

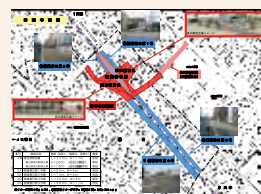


にしかわ ふみよ
西川 文代 議員



問 当事業は本市の中心市街地を交通施設の充実というハード面を基盤として、商業施設の充実やゆとりと触れ合いのある美しいまちづくりというソフト面を豊かにしていくことが最終目的であり、商店街活性化も含め新しい玄関口づくりは、本市の将来を決定する市民の大きな関心事である。そこで計画策定に一般市民の声を反映するべきと考えるが見解は。

答 市ウェブサイトにて情報発信を行うとともに、意見箱の設置により意見を伺う予定である。

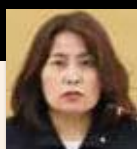


春日原駅周辺整備事業

自動体外式除細動器は屋外に設置すべきでは



たかはし ゆうこ
高橋 裕子 議員



問 公共施設に設置しているAEDを24時間使えるよう建物外に設置できないか。また、24時間営業のコンビニに設置する考えは。交番設置を県に要望してほしい。

答 本来、施設管理者として利用者の安全確保を目的として設置している。しかし、屋外の施設利用者への配慮も必要なので、一部の施設について屋外設置も含め今後研究する。コンビニ設置の効果は高いと考えるが解決すべき課題もあり今後研究する。交番設置は県に要望する。



いきいきプラザ設置のAED

公用車のドライブレコーダーの活用について



のぐち あけみ
野口 明美 議員



問 安全運転の意識および運転マナーの向上を図るため、ドライブレコーダーを公用車に設置する考えは。

答 平成29年度末現在、市所有の公用車は軽四輪車51台など含め合計79台であるが設置した車両はない。事故の抑制、事故発生時の適切な対応や職員の安全運転意識の向上など、導入による効果は高いと考えられ、また、普及率の拡大で導入コストも低下していることから、今後、公用車へのドライブレコーダー設置に向けた検討を進めていく。



障がい者の芸術・文化活動の 支援の考え方は



いわきり みきよし
岩切 幹嘉 議員



問

障がい者の芸術・文化活動は、本人の生活を豊かにするとともに、市民にも障がいに対する理解と認識が深まっていくと思う。文化活動の大事な発信になる企画展などを含めた発表の場などの支援をお願いしたい。

答

障がい者が、芸術・文化活動を広く市民に発表し、その活動を通じて社会参加ができるようになることは非常に重要なことである。幅広く関係団体の活動にも参加できるような環境を整え、さらなる支援の推進に努めていく。



執行部と議会の 在り方の考えは



きただ のぼる
北田 織 議員



問

一般質問における2回目以降の答弁を視聴者にも分かりやすくするため、自席で行うよう2度に渡り申し入れをしたが、拒否の理由と議事整理権の見解は。

答

拒否したわけではない。議員と正面から向き合い回答するのが議会への礼儀。時間短縮の視点より充実した答弁が最優先で、真摯に答えるために間を置く必要もある。議会で決めて通達でも指示でもあれば、その方向で考えないといけないと思う。



定例会の視点・論点

1 議員選出の監査委員について

地方自治法の改正により、監査体制の強化を図るために監査体制の見直しが行われ、これまで必置義務とされていた議員選出の監査委員を条例で定めることによって、選任しなくてもよいことになった。

法改正の趣旨を踏まえ、監査の実効性確保の在り方、監査の独立性、専門性の在り方や監査委員と議会の監視機能における役割分担の観点と、市政の全般を把握している議員選出の監査委員が必要との声や監査委員は執行部の役職であり、二元代表制の原則に矛盾があるとの指摘もあり、今後は他自治体の状況を見極めながら検討していく。

2 ラグビーワールドカップ2019 公認チームキャンプ地内定について

本市が公認チームキャンプ地の内定を受けて、専任職員を配置し、実行委員会が発足し、スポーツ・ボランティア人材育成講座を開設する。

議会も市民も含め、国際感覚を養うために、誘致国の母国語や習慣などを学ぶなど、市が一体となった協力体制を確立することが急がれる。



春日市議会 「議会改革」 vol.4

議案を事前に確認できます

積極的な情報公開の取り組みとして、6月定例会から市議会ウェブサイトに議案や予算書を掲載しました。今後は定例会初日に掲載する予定ですので、ぜひご覧ください。

議会改革の取り組みが評価されました

早稲田大学マニフェスト研究所議会
改革度調査 2017 ランキング
(回答 1318 議会)

情報共有、住民参加、機能強化の総合評価

2015 年調査
659 位



春日市議会
254 位

アンケートにご協力を！

議会として市民の皆さまの意見を聞くことを「広聴」と言います。春日市議会では、本年3月に議会基本条例を改正し、広報広聴機能を充実させることになりました。

その「広聴」の取り組みとして、本会議を傍聴された方に「傍聴アンケート」をお願いし、頂いたご意見は、議会運営委員会で協議し、傍聴の受付方法の変更などこれまで議会運営に反映させてきました。

また、6月定例会から市議会に関するアンケートを行い、毎年行う「議会評価」において、その結果や意見も参考に評価することになりました。なお、「市議会アンケート」は、市議会ウェブサイトに掲載していますので、ご協力をお願いします。

今後も、議会報告会やさまざまな機会を捉えて、「広聴」に努めていきます。

会期日程 平成 30年 9 月定例会

日	月	火	水	木	金	土
2	9/3	4	5	6	7	8
	本会議 (議案説明)		本会議 議会運営委 決算審査委	決算審査委 (審査)	常任委員会 (審査)	
9	10	11	12	13	14	15
	常任委員会(審査) 議会報委		決算審査委 (審査)			
16	17	18	19	20	21	22
	敬老の日	本会議 (一般質問)	常任委員会 (採決)	決算審査委 (採決)		
23	24	25	26	27	28	29
秋分 の日	振替休日	議会運営委 常任委員会 議会報委	本会議 (採決)			

※日程は都合により変更になることがあります。

議会を傍聴しませんか

市議会の定例会や委員会では、市民の皆さんのこれからの生活に直接関わる大切な議案などについて議員が質疑を行い、慎重に審議、決定しています。傍聴をご希望の方は、市役所1階議会事務局までお越しください。

全国市議会議長会表彰

5月30日、全国市議会議長会定期総会が開催され、長年の議員活動を通して、地方自治の発展と市政の振興に貢献した功績に対し表彰が行われました。本市議会からは、勤続15年以上として、竹下尚志議員が受章しました。



福祉団体との懇談を行いました

6月26日、市民厚生委員が障がいを持つ方の家族でつくる「手をつなぐ育成会」の皆さんと今年で6回目の懇談を行いました。親亡きあとの生活支援体制、災害時の対応などのご意見があり、今後委員会で考えていきます。



総務文教委員会

〔5月21日～23日〕

北海道釧路市

公有資産マネジメント

本市の約100倍の面積を誇る北海道釧路市では、平成22年より人口推移と将来予測、財政の現状と課題、建物の築年別状況、施設評価をPDC Aサイクルによる見直しなどを行い、先進的な公有資産マネジメントを実施されていた。本市においても大変参考になる視察内容であった。

北海道札幌市

資生館小学校の取り組み

資生館小学校は、相互交流・開放・環境・安全をコンセプトに掲げ、保育園・子育て支援センターと学校が一緒になった複合施設である。平成14年から着工し、早い段階に現在の未来状況を予測し、実施されているのは、大変驚いた。将来の本市においても、必要な内容であった。

東京都足立区

未来へつなぐあだちプロジェクト

「全ての子どもたちが生まれ育った環境に左右されることなく、自分の将来に希望を持てる社会の実現を目指す。」という基本理念の下、教育による学力保障や関係機関との連携による学びの環境整備や居場所づくり、健康・生活においても貧困対策が行われていた。



北海道釧路市での視察の様子

東京都墨田区

重症心身障害者への支援

墨田区の重症心身障害者への支援は、訪問事業・介護者支援事業・入浴サービスが実施されている。家庭に看護師を派遣し看護技術や療育相談を行う訪問事業の支給期間は原則1年以内で、支援目標の達成度を評価し事業終了を判断する。その後は民間サービスへ移行される方が多い。

東京都港区

小学校入学前教育カリキュラム (みなときつずなび)

幼児期の教育と小学校教育の円滑な接続を図る「みなときつずなび」。学校や保育所など現場の合同研修会や勉強会を定期的に開催、年長児が学校を訪れ体験交流する機会などを設けることで、お互い入学前の子どもたちへの見識が高まる効果がある。本市の小1問題解決へ向けた施策と思われる。

埼玉県和光市

地域包括ケアシステム

圏域ごとの高齢者のニーズと数を調査し、地域の課題や必要なサービスを把握分析。現状評価と予後予測を行う生活行為評価票を活用した地域ケア会議が的確なケアマネジメントを展開し、政策機能の核となっている。
なお、各調査内容は委員会で執行部に報告済。



東京都港区での視察の様子

地域建設委員会

〔5月7日～9日〕

東京都府中市

狹隘道路拡幅整備事業

狹隘道路の整備は、災害時、緊急時の対応のためにも必要である。33年度までに7・3%の整備目標を掲げ、用地内の撤去、移設に係る工事費の一部助成を行っている。さらに担当の係を設置、4名の職員体制で推進し、広報活動にも力を入れ、効果が出ている参考にするべき点が多々あった。

千葉県佐倉市

電柱類地中化整備事業

路上スペースの確保また防災などの観点からも電柱類の地中化の必要性はあるものの、経費および住民理解が課題である。整備方針の決定のために、市民の中に行政が入り、地域と行政が時間をかけて、市の主導ではなく住民主体の下に事業が推進されているところが注目すべき点であった。

東京都台東区

野良猫のボランティア事業

当初、ボランティア4名からスタートし現在は400名以上の体制。保健所との協力により少しずつ理解者が増える中、捨て猫防止パトロールや、野良猫にトイレのしつけをするなどの活動で、町中の歩道にフンがないなどの効果が表れている。長期の取り組みが確実に効果を生んでいた。



東京都府中市での視察の様子

閉会中の活動 各会派・議員は、議会の審議能力の強化のため支給される「政務活動費」を活用し、先進地視察研修などを行いました

みらい春日 西川議員、武末議員

○5月7日～9日

石川県小松市（空家対策事業、市営住宅の管理運営）

富山県富山市（市立図書館の運営）

富山県射水市（協働のまちづくり）

吉居議員

○5月23日

福岡県女性議員ネットワーク研修会（朝倉市災害母子支援センターの活動、不登校・ひきこもり相談支援の現状と課題）

内野議員

○6月1日

地方議員研究会（今求められる自治体の安全安心への取り組み、議会（議員）の政策づくりのポイント）

翔春会 中原議員、金堂議員

春風会 白水勝己議員、松尾議員

春陽会 白水と博議員、岩淵議員

内野議員

○6月27日～29日

北海道釧路市（生活保護自立支援プログラム）

北海道根室市（通年議会・議会改革）

北海道釧路市（地域の教育力向上推進事業）

会派大樹 北田議員、近藤議員

○7月17日～18日

東京都生活文化局地域活動推進課（地域の課題解決プロボノプロジェクト）

練馬区小竹町会（地域づくり・プロボノプロジェクト）

板橋区高島平七丁目町会（シ）

公明党 野口議員、岩切議員

高橋議員

○7月19日～20日

大分県玖珠町（ピロリ菌検査導入）

大分県別府市（シニア向けプチ就職面談事業）

創政会 與國議員、竹下議員

米丸議員、川崎議員

○7月31日～8月2日

地方議員セミナー2018（待機児童・保育士不足と地方行政）

東京都品川区（すまいるスクール（全児童放課後等対策事業））

議案審議

議案審議

議案審議・議決結果

一般質問

一般質問

一般質問

視察・論点

委員会視察報告

閉会中の活動

さかせて! あなたの未来

市民の皆さんにお聞きます

vol.4



春日市バレーボール協会 副会長

ふくはら ひでのぶ
福原 秀伸さん (紅葉ヶ丘東在住)

今回は、表紙写真に春日市を拠点に活動する「福岡春日シーキャッツ」の練習風景を応募いただいた、春日市バレーボール協会副会長にお話をお伺いします。ご応募ありがとうございました。

表紙写真応募のきっかけは?

私は長く春日に住んで春日の子どもたちの教育に関わる仕事をしています。そのキャリアを生かして女子バレーボールチーム「シーキャッツ」のGMに就任しました。市民の皆さまにチームのことをもっと知っていただきたい、そんな思いで応募しました。

春日市のここに期待しています

女子のプロバレーボールチームは九州になく、シーキャッツは春日市をホームグラウンドとして誕生しました。春日市民が誇れるプロスポーツチームとして成長できるよう精進していきますので、どうか市民の皆さまの応援を心からお願い申し上げます。



福岡春日シーキャッツの皆さん

どんな活動をしていますか?

シーキャッツの監督やコーチには元全日本選手の経験を持った方を招き、メンバーは仕事を終えた足で練習場に向かい、練習後、遠方の子は1時間半くらいかけて帰途に就きます。土日は試合のため遠征にも参加します。社会人スポーツは時間と費用の工面が大変です(笑)

議員と語ろう

議会報告会を開催します

開催日時

10月16日(火) 午後 7 時
ふれあい文化センター 旧館2階大会議室

10月17日(水) 午後 7 時
春日北小学校 きたつびいホール

※当日は、委員会報告と意見交換を行います。また、委員会報告は2会場とも同じ内容の予定です。



どなたでも参加できます

2回とも全議員参加します

入退場自由です

意見交換では、小グループに分かれ、参加者の皆さんがお話ししやすいように行います。



編集後記

夏の土用の頃に、海岸に打ち寄せる大波を「土用波」と言います。土用は、陰暦で立春、立夏、立秋、立冬の前各18日間を言いますが、土用と聞くと「土用丑の日の鰻」と連想する方が多いでしょう。しかし、夏の土用に怖いとする土用波は7月の半ばから8月の初旬の台風によって打ち寄せる大きな波のことを言います。さらに昔、台風を野分と呼んでいた頃、野分による大波も土用波と呼んでいた。先日、西日本を襲った豪雨。被害に遭われた方々に心からお見舞い申し上げます。海のレジャーに良い季節、いつ襲ってくるかわからない土用波にも是非ご注意くださいませ。

ゆうこ

議会報編集特別委員会

委員長 高橋裕子
副委員長 白水和博
委員 川崎英彦
委員 岩淵 穰